
夜の夜

希菜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

夜の夜

【Nコード】

N7605K

【作者名】

希菜

【あらすじ】

ねむれないねむれないねむれない

眠れない夜がある

365日をなん十回も数える気長な通ridorの中で

何度も何度も脈を打つように現れる夜

一区切り また一区切り

疲れと癒しに目元を撫でられ落ちる夢には

優しい息の音だけをきく至福の世界をみる

疲れだけに押されたり 癒しだけに許されたりして

その薬の調合は毎晩バランスを変え色を変えていくのだ

眠れない夜は来る

心臓が熱かったり 息が苦しかったり そんな風に片づけられる痛
みじゃなくて

なんだかもっとゆっくりで 内側からで

そう

和やかさを裏返しかけた そのときみたいな そんな気持ち

そのときは誰かと繋がりたいくて

でも繋がれないときを選ぶように訪れて

明日も変わらない朝が来るのに

どうして今日の夜はこんなにひとりを思い知らされるのかな

欲しいもの

大切な人

毎日のように顔を合わせる

触れ合う

溶け合う

許される

許す

曝け出す

素直でいてくれる

そんないもしない理想の誰かが欲しくなる

また 探しに旅に出たくなる

でも旅は失敗だった

足を止めればそこがゴール

ハッピーエンドはそのまま永遠にハッピーでないといけなくて

でも物語は終わらないから

本当は旅は終わってやしない

ああそんな誰かが恋しくなる

この世にいるかもわからないそんな誰か

そんな誰かとめぐり会いたい

失いたくない

思い出すはずのたくさんの思い出は混在しすぎて息を詰まらせるだけ

不安な夜

弱いことは嫌いなのに

誰かに助けを求めてばかりの 昔の自分に後戻りなんかいやだ

それでも眠れない夜は胸の奥で唸り続ける

そうか

そういえばこれが 不安 か

弱さを蹴散らす毎日に謙虚さをありがとう

自分が弱かったことを忘れさせないための夜はきつとまた来る

そういうことかな

そういう意味なのかな？

黒はどんな光も跳ね返さない ぬくもりの色 だっておもっ

同時に 不安 の色でもある

安心は不安

宝物を手に入れたら きつと私は隠し場所が見つからなくて苦悩を
知る

充実を手に入れた僕はvoudらう

眠れない夜はまだ続く

これを読んだ次の眠れない夜の人よ

どうか

震える身体を認めてあげてください

それがあなたの
身体なんです

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7605k/>

夜の夜

2010年10月21日20時22分発行